

2014年度 後期		リフレクションペーパー					
学科名	情報学科						
科目名	プログラミングII演習						
科目区分	専門科目	単位数	2	開講時期	1年後期		
必修・選択の別	必修						
担当者	勝瀬郁代・馬場博巳・小林順						
授業の到達目標 (シラバスから)	<ul style="list-style-type: none"> ・制御構造を利用したプログラムを作成できる。 ・配列を利用したプログラムを作成できる。 ・クラスを利用した基本的なプログラムを読んで理解できる。 ・クラスを利用した基本的なプログラムを自分で作成できる。 ・統合環境を用いたプログラムの作成から実行までの作業内容が実際に出来る。 						
日程と内容	<p>第1回：導入講義：本講義のガイダンスを行う。前期の範囲の復習を行う。</p> <p>第2回：制御構造について演習する。(6.1, 6.2, 6.3, 6.4, 6.5)</p> <p>第3回：配列の基礎について演習する。(7.1, 7.2, 7.3, 7.4)</p> <p>第4回：配列の応用について演習する。(7.5, 7.6, 7.7)</p> <p>第5回：クラスの構造について演習する。(8.1, 8.2, 8.3, 8.4)</p> <p>第6回：メソッドの引数と戻り値について演習する。(8.5, 8.6)</p> <p>第7回：メンバへのアクセス制限、メソッドのオーバーロードについて演習する。</p> <p>第8回：コンストラクタ、コンストラクタのオーバーロードについて演習する。(9.1, 9.2)</p> <p>第9回：復習</p> <p>第10回：クラス変数、クラスメソッドについて演習する。(9.3, 9.4)</p> <p>第11回：クラスの利用について演習する。(10.1, 10.2, 10.3)</p> <p>第12回：クラス型の変数、オブジェクトの配列について演習する。(10.4, 10.5)</p> <p>第13回：総合演習</p> <p>第14回：総合演習</p> <p>第15回：総合演習</p>						
成績評価基準	定期試験 臨時試験 報告書・レポート 課題 演習	100%	実技 部外評価 プレゼンテーション 計	100%			
授業到達目標の達成度	長期欠席者以外は全員合格し、評価の平均点が86.8点あったことから、十分、授業到達目標は達成したといえる。						
反省点	合格者のうち2名は正規の合格ではない。この2名は普段から欠席が多く、未提出課題が多くて課題点が足りなかったため、補習と未提出課題の追加提出により、合格となった。毎週の授業で得られる課題点は学生が自分で管理できるようになっている。しっかり自己管理できるよう、声かけをしていきたい。						
来年度の計画	今年と同様に行う。						
授業評価アンケートに対するコメント	総合評価が8.3であり、昨年度の7.9から大きく向上した。						
履修登録者数	75名	定期試験 受験者数	69名	合格者数	69名	合格率	100%